

一般質問



神代小学校検討委員会の意見 要望の内容は 観光と農林業について

大石温基

神代小学校改築に向けて
 今の教育はいろんな問題が山積している。

質問
 仙北市が目指している教育が見えない中で、心の教育は重要であり、その取り組みはどうなっているのか。

神代小学校改築については
 財政の厳しい中で、実現の運びになった。検討委員会の意見、要望はどう言うものか。

教員
 今の学校教育は学力向上に傾いているが、バランスの取れた人間育成の教育をめざしている。



上空から見た神代の教育施設用地

神代地区の教育施設は市内の中心地にあり、先生方の研修交流の場所として最適である。仙北市の目指す教育の中で神代小学校の改築を考えていきたい。

検討委員会はこれまで二回開催しているが、初回は学校が抱える問題と事業を説明、二回目は校舎の構造体の在り方について意見交換した。

RC工法と木造建築では意見が分かれたが、二階建てでは一致した。

法的規制、規模の制限、予算等の問題はあがるが、アンケート結果を集約しながら検討委員会の声を基本設計に生かしたい。

観光と農林業について

質問
 観光客の減少などの問題にどう取り組むのか。

観光も農業も国体を期に、全国に発進する絶好の機会でありその対応策を考えているのか。

また、農地、水、環境保全の取り組み状況はどうなっているのか。

市長
 全体としては観光客の入れ込み数は落ちていない。

宿泊客は一割の減少で雪による交通関係、雪崩、ノロウ

イルス等が要因と考える。観光安全対策会議を充足させ、観光客に不安を与えない対策を取っている。

大沼農村広場の管理、整備について
 農業と観光の結びつきについては、特産品を作る試みもしている。

質問
 農産物直売マップを作成し情報を発進させている。

市長
 広場の手入れが行き届かず愛好者から、利用出来なかつたと聞いている。その管理はどうなっているのか。

大沼農村広場愛護会と管理委託契約をしているが、今年には除草のため職員も出した。

標準作業経費の二分一の額を補助している。地域の方、利用者は自分達のものとして取り組んでほしい。

河川の整備について

質問
 災害に結びつくように

な河川が増えて来たが、市としての対応は。

市長
 県の環境地域連帯事業費補助金を活用して愛護会に協力をお願いしている。

災害に結びつくようであれば県に要望していく。

住民の願いにどう応えていくのか。
 陳情や請願等に仲々応えてもらえない。

市長
 三地域の公平性、必要性、緊急性の優先度から判断している。



荒れ放題の河川状況（才津川）